

平成 28 年 11 月 29 日

## 腎臓内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ

### -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**[研究課題名]** 糸球体基底膜（GBM）病変を呈する遺伝性腎炎の腎予後の検討

**[研究機関]** 東京女子医科大学病院腎臓内科

**[研究責任者]** 新田孝作 東京女子医科大学腎臓内科教授・講座主任

**[研究の目的]** 腎臓の組織の検査の結果、遺伝性腎炎（Alport 症候群、菲薄基底膜病、その他両群の診断に満たないが遺伝性腎炎を疑い）と診断された患者さんの中で、その病型により腎臓の機能の低下や尿蛋白の改善の違いがあるか調査するため

#### **[研究の方法]**

##### ●対象となる患者さん

1989 年から 2016 年までの間に、当施設において腎生検で遺伝性腎炎（Alport 症候群、菲薄基底膜病、遺伝性腎炎疑い）と診断された方

##### ●利用するカルテ情報

性別、年齢、生年月日、身長、体重、血圧、主な既往歴（糖尿病、高血圧、悪性腫瘍など過去にかかった病気）、家族歴、検査結果（腎生検結果、血液検査、尿検査）、治療、その後の検査経過、透析導入や死亡などの転帰、妊娠・出産、ドナーとなった場合の腎臓摘出後の検査、臨床経過

#### **[個人情報の取り扱い]**

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

#### **[問い合わせ先]**

東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学病院腎臓内科

電話 03-3353-8111

担当医師 佐藤尚代

FAX 03-3356-0293